

京交山岳部報

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
第2533回★ 初登山 近江富士 三上山 432m	1月6日(日) 8:00 竹田駅西口集合	清水 康裕	[御上神社側コース] 竹田駅西口-登山口(天保義 民碑横駐車場)…妙見堂跡… 割岩…三上山山頂 [希望が丘側コース] 近江富士花緑公園ふるさと館… 三上山山頂
備考 御上神社側と希望が丘側からの集中登山を行います。 参加費用:500円 山頂の広場でゼンザイをしますので、もちを持参願います。 参加希望者は、必ず担当者まで連絡ください。			
第2534回★ 峰山から朝日峰	1月19日(土) 8:20 四条大宮 JRバス停集合	吉田 武	四条大宮 JRバス停-高山寺 駐車場…高山寺…峰山… P602…朝日峰…松尾峠…谷 山林道…高山寺駐車場-四条 大宮バス停
備考 参加希望者は、必ず担当者まで連絡ください。			
第2535回★★ 高見山1,249m	1月26日(土) 7:00 竹田駅西口集合	堀田 剛 井戸 澄夫	竹田駅西口-登山口…小峠 ^{ことうげ} … 平野道分岐…国見岩・笛吹 岩…高見山山頂…往路下山… 登山口-竹田駅西口
備考 参加希望者は、必ず担当者まで連絡ください。			

第2536回★ 志賀高原スキー 一ノ瀬スキー場	2月9日(土) ～11日(月) 9日7:00 壬生厚生会館前集合	吉田 武	京都東IC-信州中野IC-湯 田中-一ノ瀬スキー場
備考 おやど「ヴィラ 一ノ瀬」 TEL 0269-34-2704 費用：50,000円 参加希望者は、必ず担当者まで連絡ください。			
第2537回★★ 越前 経ヶ岳	2月9日(土) ～10日(日) 9日 8:00 竹田駅西口集合	井戸 澄夫	9日 京都南IC- (名神高 速) - (北陸道) - 敦 賀IC-越前海岸(水 仙とカニ) - 国民宿舎 鷹巣荘(泊) 10日 鷹巣荘-ジャム勝山ス キー場-法恩寺山-経 ヶ岳往復
備考 国民宿舎鷹巣荘でカニ料理予約も可能(宿泊込み約1.7万円) 参加希望者は担当者まで必ず連絡をしてください。			
今月の集会(新年会) 日時 1月11日(金) 18:30～ 場所 「かごの屋」(四条烏丸下ル) 詳細は雑報をご参照下さい。		企画運営委員会 日時 1月18日(金) 18:30～ 場所 厚生会館 4F 六角会議室	



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

昨年の干支は「亥」、私は年男だったから山にも果敢に出かけようと意気込んでいたものの、散々たる結果に終わってしまった。夏に日帰りで羊蹄山に登ったのが唯一登山らしい登山であり、年間の山行記録をまとめるのも、ほんの数分で終了する始末である。

我が山岳部で保管、管理する登山やキャンプの装備・備品は、最新鋭のものから、博物館に展示できるような骨董品の風格をかもし出している物まで幅広く所有しているが、現状は使用頻度にばらつきが生じ、全く使用されていないものも少なくない。いずれ現在の倉庫が使用できなくなることもふまえて、物を大切にすることをもち合わせたうえでそれらの整理を大々的に行っていかなければならない。また必要最小限にしたものを新たに収納する場所については、現山岳部長と前山岳部長が中心となっ

て方々に足を運び、調整を重ねているところである。

今年の干支は「子」。十二支の1番目であることから、12年間に切りをつけて新たに迎える良い年であるとも言える。気持ちいいスタートを踏み出したい。私自身、登山ライフを見つめなおす大切な1年にしたいと肝に銘じているところである。

1月6日(日)には、初登山で三上山を目指し、1月11日(金)には四条烏丸“かごの屋”で新年会が開催される。いずれの行事も一同に集い、今年の抱負をおおいに語り合いたいと思わずにはおれない。

(2007.12.21 by MatsuKen)

【第2523回例会】

奈良天理市「竜王山・巻向山・初瀬山」

堀田 剛

当初9月1日に予定していましたが、都合により延期したものです。

当日は天気もよく、私の家の近所の山ということで、竹田駅西口を8:00に出発した井戸さんの車に、国道24号線沿いのスーパー「オークワ」で乗せていただく。(奈良、三重の山に行く場合の恒例のパターンとなっており、お世話になっております。)

オークワで昼ごはん等調達後、竜王山に向かう。竜王山は山頂付近まで車で登れるので、時間短縮で車で登ることになった。

少し林道入口を探すのに手間取ったが、車だとすぐである。林道終点の駐車場からは少しの階段を登ると山頂(586m)である。

この山の山頂にはかつての城跡で、天文年間(1532~1555年)に十市遠忠が築き、頂上は南城跡、その北に北城跡がある。永禄11(1568)年に松永久秀に敗れ落城した。

北城跡に行く道は、最後の少し急な箇所が無くっており踏み跡を登ったが、階段でもあったのが崩れてなくなったような感じであった。

竜王山から巻向山へ向かうべく、来た道を引き返した。

巻向山・初瀬山登山口は来た道の最も標高の高い位置にあり、また時間が短縮できた。

登山口から少し登ると分岐があり、右の巻向山への道に行く。途中に鳥居と池が左手に見える。林道に出て、捨て置かれている廃車を横目に、そろそろ頂上ではと歩くと、巻向山山頂を示すプレートがあった。そこを少し登ると頂上(567m)であった。

三等三角点を取り囲む四つの石と、新しい「天理王命(てんりおうのみこと)」と書いた新しいプレートが立ててあった。ここで昼食とし、初瀬山に向かう。

直接は行けないので、引き返して降り、池と神社の場所に向かう。この神社は「高山神社」と言い、近所の白川の集落の方々によって最近きれいに整備されていた。池はどこから水がきているのかはわからないが、水を流すパイプがあった。

その横から初瀬山に向かう道を探すか、荒れていたため分岐まで降りる。

途中に長谷寺方面への分岐があり、初瀬山頂上(548m)に到る。標示があったので頂上とわかるが、平坦でもなく、木々の中の単なる岡のようであった。

山としてはパッとしないように感じたが、巻向山・初瀬山とも歴史的には古く、巻向山は万葉集にも多く詠まれているそうである。牡丹で有名な長谷寺も初瀬山の中腹にある。

私は何か陰気な雰囲気を感じながら歩いていたが、それは何百年の歴史の中から来るものであったのかもしれない。

さっさと降りて温泉と行きたいところであったが、近所には無くあきらめ、そうめんも次回におあずけとして帰路となった。

次回は長谷寺から三輪山を通り三輪明神まで歩いてみたいと思う。

【参加者】清水康裕、井戸澄夫、竹田 勉、三橋 勉、堀田 剛

【コースタイム】

2007年12月1日（土）晴

7：55竹田駅西口－9：05オークワ田原本店9：15－10：15林道 駐車場…10：25竜王山山頂（十市遠忠氏の南城跡）二等三角点586m10：50…10：50林道 駐車場－10：55北城跡入口…11：00北城跡11：05－11：10北城跡入口－11：30巻向山・初瀬山（・竜王山）登山口…11：40初瀬山への分岐…11：45高山神社への分岐…11：50林道が横切る…11：57林道と分かれる…12：00巻向山山頂三等三角点567m「天理王命」と書いた登山記念プレート有12：40…12：50分岐右へ…12：55高山神社 造営改築記念碑『龍王の 淵に湧き出る 神の水 流れて清き 白河川 2003年白河村』傍らに池有13：00…13：10初瀬山への分岐…13：17長谷寺への分岐…13：23高山神社の鳥居からの道との出合…13：25奥の分岐から回り込み…13：30初瀬山山頂548m13：40…13：50長谷寺への分岐…14：00巻向山への分岐…14：05登山口14：10…14：20喫茶店14：55…15：10田原本…16：35竹田駅西口

【第2524回例会】

大峰七面山とあけぼの平

井戸澄夫

9月に台風の影響で登れなかった七面山にリベンジで登頂した。7時に竹田で集合し岡田氏の車で出発。R24の田原本のスーパー“オークワ”で堀田君が合流。五條からR168で旧大塔村を経て林道殿野坪内線に登り、高野辻に出る。9月にテント泊した場所であるが、東に弥山・八経ヶ岳・明星ヶ岳・仏生岳・釈迦岳の大峰主峰、西に高野山方面を望む眺望絶佳の峠である。屋根付きの立派な休憩所とヘリポートもある。絶好の秋晴れで、山々の紅葉が美しい。篠原の集落に下り、舟ノ川に沿って林道を登る。ゲート（移動可能）を過ぎると道は急になりジグザクに登ると七面山登山口に出る。ここまで約4時間かかった。

登山口は標高1,050mで、七面山の尾根まで30分である。ここから尾根伝いに七面山頂（西峰1,616m）まで約1時間である。我々は西峰の少し下方で昼食とした。日帰り登山ということで東峰（1,624m）には行かず、眺望のよい“あけぼの平”と三角点のある槍ノ尾（3等1,556.4）に回った。あけぼの平は膝までの笹原で、仏生岳・孔雀岳・釈迦岳を正面に望める。雲ひとつない透き通った空である。秋の日を浴びて、すごいすごいと言いながら至福のひと時をすごした。日帰りで帰ってしまうのが惜しくなる。下りは紅葉の山々が夕日を浴びて燃え立つようであった。帰りも高野辻を通ったが、東の大峰主峰からは大きな満月が姿を現し、西の高野山の山並みは夕焼けに染まって、暫しの間我を忘れて見とれていた。素晴らしい山行の最後に、天から大きな贈り物を頂戴したようである。帰路、前回と同様に檀原の極楽湯で汗を流し夕食を摂った。やはり大峰は遠い。京奈和道が繋がれば日帰りも楽になるだろう。

【コースタイム】11月24日（土）

竹田駅西口集合7：00－（京奈和道，R24）田原本（R24，R168）－9：30大塔道の駅－10：00高野辻－11：20七面山登山口11：35…12：07尾根12：15…13：10（昼食）13：40…13：50七面山（西峰1,616m）…14：00あけぼの平…槍ノ尾（三等三角点1,556.4m）…15：00七面山（西峰）…16：20登山口－17：00高野辻－19：00極楽湯（夕食）－22：30竹田駅西口

【参加者】岡田茂久，方山宗子，堀田 剛，三橋 勉，森本清一，渡辺智生，井戸澄夫

【第2531回例会】

猪子山・^{きぬがさ}織山

清水 康裕

今年は猪背山に始まったので，12月は是非とも猪子山へ行きたかった。低い山なので尾根伝いに行ける織山をおまけにした。

12月9日 京都駅前から吉田さんの車で安土を目標に行く。安土山と織山の間鞍部が北腰越という所で，そこに吉田さんの車を駐車し，準備をしていると小雨が降り出した。傘をさして登る。織山の山頂に着くころには雨は止んでいた。織山は，信長と戦って負けた六角氏の観音寺城があったところだと初めて知った。時代劇で六角氏の名前は頻繁に出てくるが，その山に登っていたとは，おまけに値打ちが出てきた。信長は隣の安土山に荘厳華麗な安土城を建てたか。登山道はかなり綺麗に整備されている。丸太を何本も横に這わせて階段を造ってあった。ただ，踏み面の土が凹んだり流されて痩せてしまって，余計歩きにくくなっている。風が少し強く吹く尾根道を北上し，地獄越を過ぎると雨宮龍神社に着いた。簡易水道についての大きな説明板があった。高低差を利用して圧をかけて送水しているようだった。織山から170m弱ほど下りて猪子山の四等三角点が出現した。さらに下ると北向十一面岩屋観音に着く。「頂きの 見晴らしの佳き 岩屋より わが町眺めて 心やわらぐ」と川南木下治氏の歌碑があった。「ありがたや 観音様に 導かれ きょうも登りて 心澄むなり」という碑もあった。麓は猪子町であった。JR 東海道線沿いの道を北腰越まで歩いた。

風土記の丘が近くにあるので，そこで昼食をとり，そのあとその中にある安土城考古博物館と信長館を見学した。そして，少し離れているが，十二坊温泉に浸かって帰った。十二坊もいい山なので，そのうち登ってみたい。

帰宅して1/25,000の地図を見ていると，織山の南に新幹線を挟んで箕作山があったので，またびっくりした。

【参加者】吉田 武，清水康裕

【コースタイム】

2007年12月9日（日）小雨のち曇り

8：10京都駅前－京都東IC－栗東IC－9：20北腰越9：28…9：50鉄塔 分岐（風土記の丘への道）…10：00分岐（桑実寺観音寺城跡への道）…10：30織山山頂 二等三角点432.5m10：35…10：40分岐（れいめいの里への道）…11：00分岐（須田不動の滝への道）…11：10地獄越217.6m…11：20雨宮龍神社…11：40ピーク（336m）分岐（堰堤，石馬寺集落への道）…12：10猪子山山頂 四等三角点267.5m…12：20北向十一面岩屋観音…12：35岩船神社…12：40能登川高校（山の麓）…13：40北腰越－13：50風土記の丘15：20－15：50十二坊温泉「ゆらら」－16：45栗東IC－17：00 大津IC－17：10京都

納山祭 山本山～賤ヶ岳

清水 康裕

12月15日 竹田駅西口に集合し、岡田さんと吉田さんの車に分乗し、山本山登山口へ行く。今年も昨年の納山祭と同様に歩いて1年を納める。このコースは以前、馬淵氏とバードウォッチング例会を行ったコースで、たいへんなつかしい。登山口の山本の隣町の五坪に僕の親戚が住んでおり、今年伯父伯母が相次ぎ亡くなったので、何か因果を感じてならない。登りの途中で五坪の方角に向いて手を合わせる。

山本山山頂の立て札に山本源氏の山本義定・義経父子が平知盛・資盛の大軍に攻められたとある。源氏にもうひとり義経がいた事を初めて知る。こちらの義経は平氏に負けたけれども、有名な義経は壇ノ浦の戦いで知盛・資盛に勝った。誠に、盛者必衰である。昨年の大原で行った納山祭の宿泊所が、建礼門院が平氏一門の菩提を弔った寂光院の付近にあったのは、また何かのつながりを感じる。山本山から尾根道を延々と北上する。その都度、古保利古墳群の説明プレートを速読しながら進むがなかなか難しいことが書いてある。進行方向に向かって左側は琵琶湖で、湖面に光が反射してきれいに輝いていた。

賤ヶ岳山頂は360°の眺望で雪を冠にした山々を何山なのか各自確認していた。集合写真を撮影したあと、岡田さんと吉田さんはリフトの駅の方へ下って行かれた。大音の集落へ下り、伊香交通タクシーをJR木之本駅付近から電話で呼び、タクシーに乗って山本山の麓へ車をとりに行くためである。残りの我々は国民宿舎「余呉湖荘」へと下りた。余呉湖近くになって鉄砲の音みたいなのが聞こえ、鴨が激しく鳴いていた。我々が鴨鍋を頼んだせいか。違う音かもしれないが。用事があって、JRであとから来た堀田氏を吉田さんがJR余呉駅で拾って余呉湖荘に到着され、岡田さんもほどなく到着された。宴会は従来の納山祭とは少し違った盛り上がりがあった。普段聞けない方の歌声が聴けた。大収穫である。僕は数日前からの寝不足のせいで徐々に寝こけていった。

12月16日 余呉湖荘から吉田さんの車でJR柏原駅近くの清滝山へ行く。清滝山へ入ると紅葉も残っているが、登山道はすでに落ち葉で埋め尽くされている。清滝山の山頂^{ひともしほ}火点場があり、NHKの電波塔もある。伊吹山にかかっていたガスが一瞬はれてきて、伊吹山の肩だけに少しガスが残っている状態を携帯電話により写真を撮った。たくさんの落ち葉のせいで、下山中など足元が良く見えないので滑りやすく危ない。清滝寺へ戻ってくると、地元の人たちが正月用の竹を切り出す作業を行い、焚き火もしていた。清滝山の麓の清滝寺には、かつて北近江を治めた京極家の墓所がある。

たいへん歴史の趣深い納山祭になった。

【参加者】井戸澄夫、岡田茂久、岡本義弘、方山宗子、堀田 剛、森本清一、吉田 武、鷺見壽末子、渡辺智生、清水康裕

【コースタイム】

2007年12月15日（土）曇

8：05竹田駅西口－8：15京都南IC－9：35長浜IC－10：00登山口（朝日山神社駐車場）10：10…10：15朝日山常楽寺…10：45三の丸跡…10：48二の丸跡…10：50本丸跡 山本山山頂 二等三角点324.4m 10：57…11：00一番馬場跡，二番馬場跡，馬の蹴跡…11：20古保利古墳群のはじまり…13：40四等三角点360.4m…14：10リフト頂上14：15…10：25賤ヶ岳山頂 三等三角点421.13m 14：40…15：05国民宿舎「余呉湖荘」 18：00～宴会 宿泊

2007年12月16日（日）晴

8：20国民宿舎「余呉湖荘」出発－9：27清滝寺徳源院横駐車場9：30…10：10清滝山山頂 三等三角点438.9m10：30…10：45山の神 約325m…11：00集落…11：10駐車場11：35－12：00極楽湯（彦根店）－彦根IC－大津IC－15：00京都

山の雑岳シリーズ その2

OB 吉田 武

国内山岳標高ベスト100 （昭文社 なるほど知図帳日本の山より抜粋）

No.	山名	標高	都道府県名	No.	山名	標高	都道府県名
1	富士山	3776m	山梨県・静岡県	26	白馬岳	2932m	富山県・長野県
2	北岳	3193m	山梨県	27	薬師岳	2926m	富山県
3	奥穂高岳	3190m	長野県・岐阜県	28	野口五郎岳	2924m	富山県・長野県
4	間ノ岳	3189m	山梨県・静岡県	29	鷲羽岳	2924m	富山県・長野県
5	槍ヶ岳	3180m	長野県・岐阜県	30	大天井岳	2922m	長野県
6	東岳(悪沢岳)	3141m	長野県・岐阜県	31	西農鳥岳	2909m	長野県・岐阜県
7	赤石岳	3120m	長野県・静岡県	32	白馬鑓ヶ岳	2903m	富山県・長野県
8	涸沢岳	3110m	長野県・岐阜県	33	赤岳	2899m	山梨県・長野県
9	北穂高岳	3106m	長野県・岐阜県	34	笠ヶ岳	2897m	岐阜県
10	大喰岳	3101m	長野県・岐阜県	35	広河内岳	2895m	山梨県・静岡県
11	前穂高岳	3090m	長野県	36	鹿島鑓ヶ岳	2889m	富山県・長野県
12	中岳	3084m	長野県・岐阜県	37	別山	2880m	富山県
13	荒川岳(中岳)	3083m	静岡県	38	竜王岳	2872m	富山県
14	御岳山	3067m	長野県・岐阜県	39	旭岳	2867m	富山県
15	農鳥岳(西峰)	3051m	長野県・岐阜県	40	蝙蝠岳	2865m	静岡県
16	塩見岳	3047m	長野県・静岡県	41	空木岳	2864m	長野県
17	仙丈ヶ岳	3033m	山梨県・長野県	42	赤牛岳	2864m	富山県
18	南岳	3033m	長野県・岐阜県	43	真砂岳	2861m	富山県・長野県
19	乗鞍岳	3026m	長野県・岐阜県	44	双六岳	2860m	長野県・岐阜県
20	立山(大汝山)	3015m	富山県	45	常念岳	2857m	長野県
21	聖岳	3013m	長野県・静岡県	46	三ノ沢岳	2854m	長野県
22	剣岳	2999m	富山県	47	三ツ岳	2845m	富山県・長野県
23	水晶岳	2986m	富山県	48	三俣蓮華岳	2841m	富山県・長野県・岐阜県
24	甲斐駒ヶ岳	2967m	山梨県・長野県	49	南駒ヶ岳	2841m	長野県
25	木曾駒ヶ岳	2956m	長野県	50	観音岳	2840m	山梨県

例会報告

例会No.	目的地	月日	天候	担当者	参加者	記事
2523	奈良天理市 竜王山 巻向山 初瀬山	12月1日	晴	堀田 剛 井戸 澄夫	竹田 勉 三橋 勉 清水 康裕	日程を変更しました。 (別稿詳報)
2524	大峰 七面山と あけぼの平	11月24日	晴	井戸 澄夫 方山 宗子 三橋 勉 渡辺 智生	岡田 茂久 堀田 剛 森本 清一	(別稿詳報)
2531	猪子山 <small>きのがさ</small> ～ <small>きのがさ</small> 織山	12月9日	小雨 後曇	清水 康裕	吉田 武	(別稿詳報)
2532	納山祭 山本山～賤ヶ岳	12月15日 ～16日	晴 後曇	岡本 義弘 清水 康裕 方山 宗子 森本 清一 鷺見壽末子	井戸 澄夫 岡田 茂久 堀田 剛 吉田 武 渡辺 智生	(別稿詳報)

雑 報

△△△ 12月の集会

日 時 12月10日(月) 18:30～
場 所 厚生会館 4F 大教室
出席者 井戸, 大槻, 岡田, 方山, 坂井, 堀田, 三橋, 吉田, 渡辺, 清水 10名
内 容 例会報告, 例会予定, 個人山行, 岳連関係報告ほか

△△△ 11月の企画運営委員会

日 時 11月19日(月) 18:30～
場 所 厚生会館 4F 六角会議室
出席者 井戸, 大倉, 堀田, 吉田, 清水 5名
内 容 例会予定, 岳連関係報告ほか

